

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 3年 4月 1日

事業所名 こどもプラス唐津教室

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	4	1	児童同士が密着しないよう多方面から見守りするように注意しています 広く使用できるよう工夫しています
	2	職員の配置数は適切である	6	1		適切な配置を満たすよう注意しています 有資格者を利用人数に合わせて配置しています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	4	1	教室内に段差はありません
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6	1		支援の振り返りを日々行い、情報共有をしています
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			毎年アンケートを実施し、改善すべき点は共有しています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			HPIにて公開しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		3	4	現在は行っていません
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			毎月研修を行い、業務の改善点・資質の向上を図っています
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			課題点を的確に上げ、それをもとに児発管が計画書の作成を行っています
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	2		視覚的にわかるようポートにスケジュールを掲示し、児童に伝えています できるだけ、当日の変更は避けるように配慮しています
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1		事前に担当を決め、協力して実施しています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			季節のイベントを取り込むよう工夫しています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	2		月ごとに活動を決め固定化しないよう工夫しています 平日は限られた時間でクリアできる課題を提供し、寄り添っています
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			集団活動が多いが、必要に応じ個別での支援を行っています
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			前日の振り返り・当日の送迎・支援内容は必ずミーティングを行っています

関係機関や保護者との連携	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	2		翌日に必ず振り返りを行い、情報共有するようにしています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			適切な支援ができるよう、日々の活動記録を残し成長に繋がられるようにしています
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			現場での様子や課題点をあげ、計画を見直しています
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	5	2		基本活動以外にも、様々な活動を取り入れています
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			児発管や管理者が参加しています
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	2		学校によっては下校時間は保護者に聞くよう言われることもあるので、保護者に協力を仰いでいます トラブル発生時は適切な対応をいただいています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		2	5	対象児はいませんが、服薬が必要な児童は保護者に服薬同意書を提出頂いています
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	2	1	児発管管理者が情報収集し、その後職員間に周知しています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	3	3	現在対象児はいませんが、必要に応じて情報の提供など協力していきたいと思っています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	2	可能な限り、研修に参加したいと思っています
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	2		校区の児童館へ定期的に訪問しています
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	1	5	1	現在はコロナにより実施されていませんが必要に応じて児発管が参加しています
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	1		送迎時に保護者や様子を伝え、課題点などを話合うこともあります
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	1	2	事業所で行っている支援を保護者に伝え、共通支援ができる部分は助言しています

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	1		契約時に代表と管理者が説明しています 契約後でも、わからない点は連絡対応を行っています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	3		その場で返答できないことは一度持ち帰り、職員間で話し合うようにしています
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	2	4	今後は保護者を巻き込んだイベント等を企画していきたいと思っています
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	2		苦情についてはすぐに情報共有し適切に対応するよう心掛けています その後の対応についてもミーティングにて共有しています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			月に一度教室だよりを発行しています 子どもたちの成長や様子、季節の変わり目のお知らせをしています
	35	個人情報に十分注意している	7			個人情報の持ち出し厳禁だけでなく 保管場の施錠を徹底しています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1		視覚的・聴覚的に個々に合わせた支援を行っています
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	3	コロナ禍により控えています
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	4		配布は行っていませんが、教室内に掲示しておりいつでも見ることができます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			年に4回の実施をしています 火災・地震・水害・原発に備えた訓練です 備蓄品も定期的にチェックしています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			数か月に一度実施しています 現場でも気づき等は職員間で声を掛け合って 防止に努めています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	1		やむを得ない児童に関しては保護者へ説明をし 同意書を得る必要があると認識しています
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	3		保護者からの情報提供により配慮しています
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			危険行動等を見かけた際にはヒヤリハットに記載し、職員間で共有しています